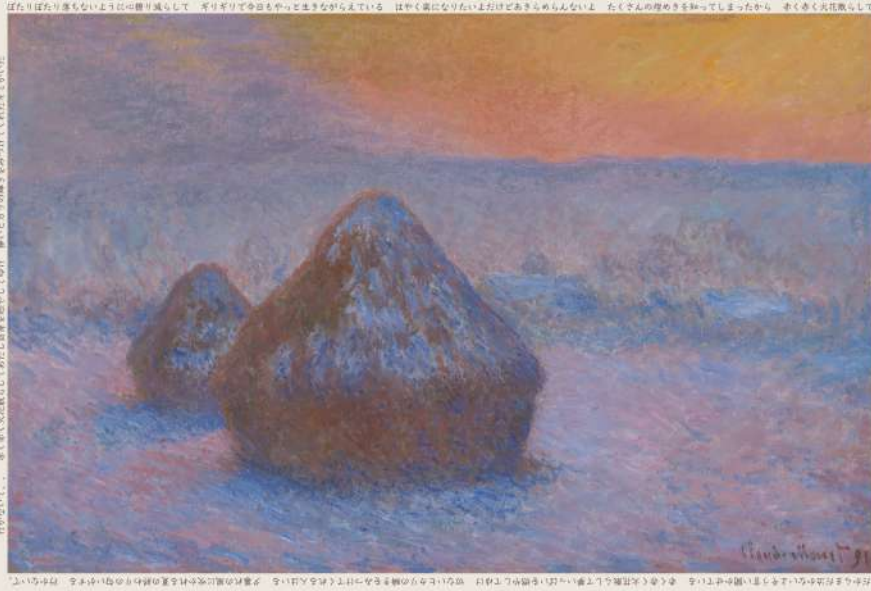


3週おき連続年内10曲リリース 第5弾



井上紗矢香/線香花火

線香花火
井上紗矢香



2021.09.08 Digital Release

●お問い合わせ
大航海時代合同会社
メール : contact@daikokaijidai.com

タイトル:線香花火
作詞作曲:井上紗矢香

ぼたりぼたり落ちないように
心擦り減らして
ギリギリで今日もやっと
生きながらえている

はやく楽になりたいよ
ただどあきらめらんないよ
たくさんの煌めきを
知ってしまったから

赤く赤く火花散らして
精一杯を燃やしてゆけ
儂いヒカリの輝きを
みつめてくれる人を待つ

ぼたりぼたり涙落とせば
今に消えてしまう
だからまだ泣かないよ
そう言い聞かせている

赤く赤く火花散らして
夢いっぱいを燃やしてゆけ
切ないヒカリの瞬きを
みつめてくれる人はいる

夕暮れの風に吹かれる
夏の終わりの匂いがする
行かないで、行かないで、

赤く赤く火花散らして
あたし自身を燃やしてゆけ
儂いヒカリの輝きを
みつめてくれたキミがいた

「線香花火」本人コメント

ぼたりぼたりと落ちる線香花火。
儂く散ってゆくその光は決して派手ではなくて。
まるで私自身みたいだな、なんて。
そう思ったところからこの曲は生まれたような気がします。

どんな光で輝くかは選べなくて。
悲しかったり悔しかったりすることもみんなそれぞれにあって。
でもだからこそ、たとえそれが線香花火のような儂い光だとしても
私は私なりに懸命に生きて輝きたい。
—そんな熱を宿した曲になったと思います。

夏の終わりにとても似合う曲です。
ぜひ聴いてみてください。

そして、この曲のジャケットの絵は、クロード・モネの「積みわら一日没、雪の効果」という作品です。
この「積みわら」という作品は連作なのですが、今回はその中でも“線香花火”を思わせるオレンジの色彩が美しいこの絵を選びました。
また、この「積みわら」シリーズは同じような構図で、けれど陽の差し具合や天気によって少しずつ違う積みわらが描かれているのですが—
きっとモネはこの作品を描いていた時、刻々と変わってゆく景色を見ながら、どの瞬間も美しく描くことを止められなかったんだろうなと、想像したりもして。
そんなところにも心惹かれ、また一瞬ずつ火花を散らして懸命に生きていたいというこの曲に込めた思いにも共振しているような気がして、この絵をジャケットに選びました。
ぜひこの色彩美しいジャケットと共に楽しんでいただけたら嬉しいです。

- 出身地：福岡県八女市
- 生年月日：1995年2月26日
- 身長：145cm
- 特技：空手（初段）、書道（準七段）
- FM八女にて第一月曜日13:10～
『井上紗矢香のおちび日記』のコーナー担当

福岡県出身。高校時代は唯一の心残りであった空手をやり遂げ、高校卒業後、本格的に音楽の道へ。
また書道は準7段という腕前。情景や感情、匂いや温度を感じる小説のような歌詞をメロディーに乗せて、小さな体から届けてゆく。

2016年「声だけオーディション」にて
エイベックスの育成契約となる。
過去には会場限定で「シンデレラ」、
配信のみで「各駅停車」をリリースし、
2019年5月には花王『ビオレ さらさらパウダーシート』の
プロジェクトである「がんばれ!隠れ汗プロジェクト」ア
ニメーションWEB CMソング「I can」では、
作詞・作曲・歌唱を担当。その後2019年に上京。

2020年7月29日に「無重力飛行士」
（ドラマ「ふるがる!」の主題歌）にて
メジャーデビュー。
続いて、「Home」「bloom」とWEB CM楽曲
を連続配信でリリース。

さらには作家としてもジャニーズグループや
藤田ニコル、伊藤千晃などの作詞も手掛けているなど歌詞
の世界観が売りのSSWである。

Discography

- シンデレラ 会場限定販売CD&配信
- 各駅停車 2019年9月22日配信
- 無重力飛行士 2020年7月29日配信
- Home 2020年12月2日配信
- bloom 2021年1月13日配信
- *「I can」CM名の別名義にて配信

<3週間に1曲連続10曲配信>

- ばか 2021/6/16配信
- 隅っこ族 2021/7/07配信
- 夜空のララバイ 2021/07/28配信
- 狐火 2021/08/18 配信

